

2026年6月8日

予防医療ネットワーク会員各位

予防医療ネットワーク  
世話人 老谷 るり子  
幹事 渡辺 史子  
幹事 加治木 みち

## 予防医療ネットワーク・産業保健ネットワーク 第40回合同研修会のご案内

貴職におかれましては、業務益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、第40回研修会を下記の日程において会場およびWEBにて開催いたします。会員の皆様には業務ご多忙中とは存じますが、是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。

なお、準備の都合上、ご参加いただけます方は、2026年8月28日(金)正午までに申し込み用紙をメールに添付の上、送信ください。お申込み後1週間以内に、お申込みご確認メールをお送りいたします。WEB参加をお申込みの方へは、追って、招待メールをお送りいたします。開催日前日までにWEB参加をお申込みいただいて招待メールが届いていない場合には、恐れ入りますが世話人までお問い合わせください。

### 記

- 開催日時：2026年9月4日(金)14:00～16:40 (受付13:30～)  
開催形態：会場およびWEB (WEB参加の方はマイクとカメラをご準備ください)  
会場：神戸国際会館 7階 701号会議室  
参加費：無料  
スケジュール：1. 14:00～14:50 交流会 (WEB参加の方もグループを作ります)  
                  << 休憩 >>  
                  2. 15:00～16:30 研修会 (WEB参加の方もグループを作ります)  
                  3. 16:30～16:40 質疑応答  
                  4. 17:00～19:00 懇親会(別途案内予定)

## 『現場でのナッジ活用～ナッジによって生活習慣の改善を後押し～』

講師 堺市環境行動デザインチーム SEEDs  
林 友也 先生

SEEDsは、堺市環境局職員で構成されるナッジ・ユニット。  
これまで、環境分野でのナッジ実証実験(階段利用の促進等)、  
様々な分野でのナッジ支援(がん検診通知の改善等)を実施。

【概要】「なぜ生活習慣を改善してくれないのだろう？健康に良いと分かっているはずなのに…」  
「なぜ検診を受けてくれないのだろう？早期発見のメリットは大きいのに…」

こうした現場の悩みは、「ナッジ」によって解決できるかもしれません。

人は、置かれている状況や周囲の環境によって、不合理な行動を取ってしまうことがあります。  
「ナッジ」とは、人の行動特性を踏まえ、自発的に望ましい選択ができるよう後押しする手法です。

本研修では、不合理な行動を取ってしまう原因やナッジ活用方法について、具体的な事例を交えて分かりやすくご紹介します。また、現場でのナッジ活用をイメージ・経験できる、実践的なグループワークを行います。

皆さんのナッジで、より効果的な健康管理を実現できるかもしれません。  
多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

### 【問合せ先】

予防医療ネットワーク世話人 老谷  
関西ろうさい病院 治療就労両立支援センター内